

アスベストが
原因で発症する
病気の講演会

参加費：無料

「胸膜中皮腫」と 「肺がん」に対する 外科治療のホットな話題

「中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会」は、アスベストが原因で発症する病気になった患者とその家族の団体です。「ひょうご支部」は2005年8月に結成されました。

このたび「胸膜中皮腫」の手術・治療を数多く経験されてきた岡部和倫医師（国立病院機構山口宇部医療センター）の講演会を企画しました。岡部和倫医師は、アメリカ医師免許も取り、ハーバード大学医学部の主要教育病院であるブリガム アンド ウィミンズ病院（ボストン、アメリカ合衆国）に勤務され、悪性胸膜中皮腫や肺癌に対する胸膜外肺全摘術では世界一のシュガーベーカー教授から手術を学んだアジアで唯一の胸部外科医です。

胸膜中皮腫はとても難しい病気であるため、手術や治療を求めて全国から多くの患者さんが岡部医師のもとを訪れています。質問時間もありますので、患者・家族はもとより医療従事者の方々にも多く参加して頂きたいと考えます。



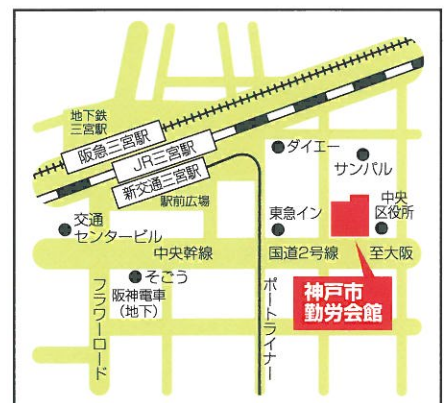
講師
／
岡部和倫さん
おかべかのり

- 1960年 岡山にて出生
- 1985年 大分医科大学(現大分大学)卒業、岡山大学第2外科入局
- 1993年 岡山大学第2外科 助手
- 1994年 医学博士、ハーバード大学研究留学(2年間)、岡山大学研究休職
- 1999年 ハーバード大学研究留学(2年3ヵ月間)、岡山大学研究休職
- 2001年 ECFMG Certificate 取得、アメリカ医師免許取得
- 2002年 ハーバード大学臨床留学(2年間)、岡山大学研究休職
ブリガムアンドウィミンズ病院、胸部外科、クリニカルフェロー
- 2005年 岡山大学呼吸器外科 講師
- 2006年 国立病院機構山陽病院 呼吸器外科医長
- 2008年 国立病院機構山陽病院 外科系診療部長
(→国立病院機構山口宇部医療センターに病院名変更)
- 2012年 国立病院機構山口宇部医療センター統括診療部長として現在に至る

日時 2016年10月9日(日) 14時～16時

会場 神戸市勤労会館 308号室

講師 岡部和倫 医師
(国立病院機構山口宇部医療センター)



主催 中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会ひょうご支部

連絡先

TEL：078-382-2118
FAX：078-382-2124